実践事例の紹介

授業改善　ＩＣＴの効果的な活用　【事例】臼杵市立西中学校・臼杵市立野津中学校

社会の授業において、ロイロノートを活用した振り返りの蓄積

■Point

「単元を貫く課題」や「授業ごとの振り返り内容」を１枚で確認できるので、子どもたちは自分の学習状況を把握したり、蓄積した振り返りをもとに単元のまとめを考えたりすることができる。また、授業者は形成的評価に活用できる。

単元を貫く課題

江戸時代にどのような発展を遂げたのだろうか？
また、なぜ幕府の力は次第に弱まっていったのか？

現時点での答え（課題に対して知っていること　など）

人々に酷い仕打ちを行ったから。
世の中が乱れる→主権:天皇　に戻したくなる
京都にあった「都」を江戸城のある江戸(東京)に移したから。
アメリカ(黒船)来航によって、日本が時代遅れなことがわかったから。
徳川家の将軍が立て続けに死んでいき、国の結束力が弱まり、他国が侵入しやすくなったから。
反乱を起こし始めたから。

第1時振り返り

江戸時代はまず、農民や百姓の人たちが農業や漁業を発展させ、その後余裕ができた人々は、作った作物を商品作物にして売り、自分の財産にしたことにより、農業や漁業の発展だけでなく貨幣経済も急速に進んでいったと分かった。
3都はそれぞれの中心であり特に商業の中心である大阪は、多くの蔵屋敷が立ち並び、人、物、金が多く行き交ったと分かった。また、私たちの住む臼杵市は、大阪と似ていて、船が多く行き交った

第2時振り返り

徳川綱吉は、極端に犬(動物)を愛護する「生類憐れみの令」を発令し、財政を悪化させたが、病人の保護や、捨て子の禁止など人道的なこともしていて、本来なら優しい人だったんだなと思った。

第3時振り返り

徳川吉宗は、5,6,7第ができなかった財政の立て直しを中心とした政治を行ったと分かった。
参勤交代の期間をゆるめるのと、米を差し出す上げ米の制、どちらが良いのかよくわからなかった。(実際どっちの方が得なのだろうか？)
また、この頃から、戦後まで続く地主と小作人の関係が始まり、それにより農民たちの経済格差が広まり、一揆や打ちこわしが頻発したと分かった。

第4時振り返り

幕府が何度も改革を行ったが、どれも失敗して、さらに老中を辞めさせられてて面白いことになっていた。
また、寛政の改革は、徳川吉宗を尊敬しすぎだった。本居宣長は国学を大成、前野良沢と杉田玄白は蘭学の基礎を築いた、これからの日本を左右することを成し遂げたすごい人である。
元禄文化と同じように、庶民までも担い手となった化政文化が発展した。
このころから、急に西洋式の軍備や異国船打払令がやめられたのか不思議におもった。

単元など内容や時間のまとまりを見通し、その中で育む資質・能力の育成に向けて「単元を貫く課題」を設定

既習事項の確認

単元を貫く課題に対する「予想」を記載

単元を通しての振り返りを記載

単元の学習を終えて　※主体的に学習に取り組む態度
①この単元の自分自身の学習への取り組み

良い ③　2　1 悪い

②単元を振り返って　※単元を振り返って、以下の３つのことを中心に記述しよう
○新たに得た知識　○考えが広がったり深まったりしたこと　○学習に取り組む意識や次の学習に活かしていきたいこと

[illegible]

＜視点を提示＞
①新たに学んだことは何か
②自分の考えや学びが深まったこと、自分の思いは何か
③次の単元に向けてどのような視点をもって学習に向かうか

授業で使用したワークシート、ロイロノートの資料、教科書、資料集などをもとに、「単元を貫く課題」に対しての「単元のまとめ」を記載

「単元を終えて、最初に立てた予想から、どのように考えが変わったのか」等について、単元を通しての振り返りを記載

民主政治と日本の政治

単元を貫く課題：民主政治がよりよく運営されるためには、どのようなことが必要だろうか。

予想：私達一人一人が社会の一員として、政治に積極的に関心を持つ。

題目名	めあて	振り返り
民主政治ってなんだろう	政治と民主主義の考え方について理解しよう	民主政治には、直接民主制と間接民主制があり、それぞれのメリット・デメリットがあることを知りました。報道者の意見が通ったり、通らなかったりがある。多数決がよく採用され、その時は少数派の意見を尊重することが大切である。
国民の代表を選ぶ選挙	選挙の重要性と選挙制度の違いについて説明できるようにしよう	小選挙区制や比例代表制にはそれぞれのメリット・デメリットがあるのだと知りました。そして、それらを小選挙区比例代表並立制が作られたと知りました。
18歳選挙権と私たち	選挙権の拡大と選挙の課題について理解しよう	選挙権が18歳に引き下げられたが、若者の政治への関心のなさで投票数が少なく、若者の意見が反映されにくい社会になっているのだなと思いました。
願いをかなえる政党政治	政党の役割について理解しよう	政党には、自由民主党、立憲民主党、公明党、れいわ新撰組などがあることを知りました。それぞれ公約があり、とても魅力的に思いました。そして、政党の役割を知ることができました。
マスメディアと政治	マスメディアが政治に与える影響を理解しよう	私はインターネットやSNSはデマが多いと思いました。ですが、最近は生成AIなどで動画が作られることもあると知り、驚きました。そして、マスメディアによって、世間がどう思っているのか知れることできる。

単元のまとめ　A

政治には間接民主制と直接民主制があり、それぞれ国民の意見が反映されやすく、私達国民が政治に関心を持ちやすくなり民主政治がよりよく運営される。また、選挙権が18歳に引き下げられ、若者も意見をいうことができるようになったり、たくさんの政党が作られ、国民の考えがより反映されるようになったことで政治をやりよく運営するために必要となる国民の意見を取り入れることができた。他にも、マスメディアなどにより世間がどう思っているかを知ることができる。

自己評価

「民主政治と日本の政治」の学習を通して、主体的に学習に取り組めましたか。当てはまる数字に○をつけよう。

4・できた　3・まあまあできた　2・あまりできなかった　1・できなかった

単元全体の振り返り

私は民主政治には間接民主制と直接民主政があることを知りました。それぞれメリット・デメリットが表流ことを知りました。そして、選挙権が18歳に引き下げられました。ですが、若者の政治への関心のなさで、投票数が少なく若者の意見が反映されにくい社会になったということを知りました。また、政党には、自由民主党、立憲民主党、公明党、れいわ新撰組などがあることを知りました。それぞれ違ったお約があり、とても魅力的に思いました。それらがあるおかげで国民の意見に耳を傾けて政治がやりやすくなっているのだなと知りました。そして、マスディアにより世間がどう思っているか知ることができる反面、インターネットやSNSなどでデマが流れたり、生成AIによる嘘の動画がでているということを知りました。